

非行しないってなんだろう。

岡山県倉敷市立東陽中学校 2年 岡田 遥羽



©SUSUMU MATSHISHITA ENTERPRISE

ニュースやSNSを見ていると、「中学生が万引き」「ネットで人を傷つける言葉を言った」のような事件をよく目にする。正直、自分とは関係ない話だと思っていた。しかし、周りで「ちょっとくらいバレないよ」と言っているのを聞いてドキッとしたことがある。そのため、非行は自分が思っているよりも、身の回りにあると思った。

非行というと、とても悪いイメージがするけど、最初は本当に小さなことから始まるらしい。例えば、軽い気持ちでSNSに何かを書き込んだり、お金を払わずに物を取ってしまったり。そういう「ちょっとしたこと」があとから大きな問題につながるということを色々な場所で何度も耳にしてきた。でも、実際にその場にいると流されてしまうかもしれない。

特に、仲の良い友達から「一緒にやろう」なんて言われたら、断るのがむずかしく感じると思う。「ノリが悪いな」とか思われたくない気持ちもあるし、仲間はずれにされるのもいやだ。でも、だからと言って自分までみんなと一緒にやってしまったら、結局自分の未来を壊すことになるかもしれない。

では、どうしたら非行に走らずにすむのだろう？僕が思うに、一番大事だと思うのは「自分の考えを持つこと」だと思う。友達に「やろうぜ」と言われても、「それってどうなんだろう？」って一度立ち止まって考えること。たとえその場で「つまらないヤツ」と思われても、自分が後悔しない選択をすることの方が大切だと思う。

その「考える力」を身につけるためには、普段から色々なことに目を向けたり、大人の話を聞いたり、本を読んだりするのも大切だと思う。そして、「これは正しい」「これはよくない」と判断するためには、自分の中にしっかりとした基準を持っていないといけない。その基準は経験や学びの中で少しずつ育てていくものだと思う。あと、困ったときにちゃんと相談できる人がいるのも、すごく大事だと思う。僕には、何でも話せる親や先生がいるけど、全部を一人で抱え込んでいたら、間違った方向に進んでしまうかもしれない。だからこそ、「助けて」と言える勇気も大切だと思う。

中には、「こんなことを言ったら怒られるかも」とか「恥ずかしい」と思ってなかなか相談できない人もいると思う。でも身近な大人は、ぼ

くたちが困ったときのためにいるんだと思う。信じて話してみれば、きっと力になってくれる。

それから、非行を防ぐには、自分が夢や目標を持つことも効果があると思う。将来こうなりたい、こういう仕事についていたいと思っていれば、「こんなことで人生をムダにしたくない」と思える。自分の未来を守るためにも、今どう行動するかが大切だと思う。

目標があると毎日の生活にもやる気が出るし、自分の行動にも責任を持てるようになる。僕は将来、人のためになる仕事がしたいと思っているからこそ、今のうちに正しい行動を選んでいきたい。そのため、失敗しても、やり直せるうちに気づいておくことが大切なんじゃないかと思う。

非行って特別な誰かがするものじゃなくて、ちょっとした気のゆるみ、間違ったノリで、誰にでも起こりうること。だからこそ、自分自身が「正しいと思うこと」を選びながら生きていくことが大切だと思う。だから、自分の行動に責任を持って後悔しないようにしたい。

これから先、中学生としての生活の中で色々な選択をすることがあると思う。そのときに、今回考えたことを思い出して、自分が胸をはって選べる道を進んでいきたい。非行をしないっていうのは、たんに「悪いことをしない」だけじゃなくて、自分を大切にすること、自分の未来を大切にすることなんだと気づいた。そして、自分の行動が周りの人々に影響することを忘れずにいたい。